

# 全国少年補導功労者 栄誉金章を受章



小御門  
たなか  
田中 昭司さん  
(77歳)

株式会社ヒロセさんから  
日野町防犯自治会に  
**50万円を寄付いただきました**

このたび、株式会社ヒロセ（岸田千代子社長）さんから日野町防犯自治会（会長・藤澤町長）に、日野町自主防犯団体育成支援金として、50万円の寄付をいただきました。

「子どもたちの安全のために、自主防犯活動をされている方だと分かるように、帽子や

（のぼり）日野・蒲生少年補導員会前会長の田中昭司さんが、警察庁長官全国少年補導功労者の栄養金章を受章。田中さんは、30年もの間、

少年補導員として活動され、また、日野・蒲生少年補導員会長を17年間務められました。街頭補導、各団体や学校との連携など、長年にわたり、青少年の健全育成のための取り組みが認められ、今回の受章となりました。

「長いことさせてもらつていてよかったです。

今、日野・蒲生地区には補導員が37名います。補導員は選ばれてなるものなので、子どもたちのためにも誇りを持つて青少年の補導にあたってほしいです」と受章の感想を述べられました。おめでとうございます。



▶岸田社長から藤澤町長へ  
支援金が手渡されました。

この支援金は、現在、町内で活動されている日野町自主防犯組織で有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

岸田社長



光明寺 ☎ 090-0909-0909



誓敬寺 ☎ 060-0606-0606

## 地獄絵図・極楽絵図

—4年に1度の特別公開—

鎌掛にある光明寺の「地獄絵図」と誓敬寺の「極楽絵図」が、4年に1度の虫干し（夏の土用に、書画等を陰干しして風を通し、虫の害やカビを防ぐこと）を兼ねて、8月16日（水）・17日（木）の2日間、それぞれ特別公開されます。

光明寺の地獄絵図は「地獄の絵さん」と呼ばれ、この寺の第8世住職諦眼が江戸時代後期に自ら書き上げたものです。人間が生前に行った罪の報いとして、地獄で罰を受ける有様が描かれています。

誓敬寺の極楽絵図は「極楽の絵さん」と呼ばれ、右側に大勢至菩薩、正面に菩薩の弥陀三尊が大きく描かれ、その周りを多数の菩薩が取り囲んでいる様子が描かれています。

どちらも4年に1度の特別公開で、拝観料は無料。拝観時間はいずれも午前8時30分から午後5時まで。この機会に貴重な絵図をご覧になつてはいかがですか？

8月1日から8月31日までは「道路ふれあい月間」です